



シマセイキ
天野の里山
令和二年

山に合わせた活動

【雑木林①】

林内を整理し、植栽を行ないます。

【水源涵養林】

地域周辺の水源。せせらぎ、沼地周辺も整備します。

【雑木林②】

地元の自然に近い姿を残すため、林内の整理のみとし、自然木の更新を補助します。

【スギ／ヒノキの人工林】

木を間引いて密度を調整し、森林の多面的機能を発揮させます。



かつらぎ町天野地区は、和歌山県北東部のかつらぎ町南部にあり、高野山のふもと標高約450mに位置しています。

『にほんの里100選』にも選ばれた地区で活動しています(^_^)/

令和5年7月時点でヤマザクラ130本、ヤマモモ90本、シバグリ135本、クルミ30本を植樹、そしてシイタケ植菌を行いました！

次世代へ

令和元年十二月に「企業の森」活動スタート。

活動の地を「天野の『里山』」と命名しました。

日本には人の手が全く入っていない森はほとんどありません。

人との関わりによって多様な環境に育ちます。地元、和歌山の森とともに育ちたい。

和歌山県の「企業の森」事業によって、かつらぎ町の天野地区で森林保全活動に取り組んでいます。